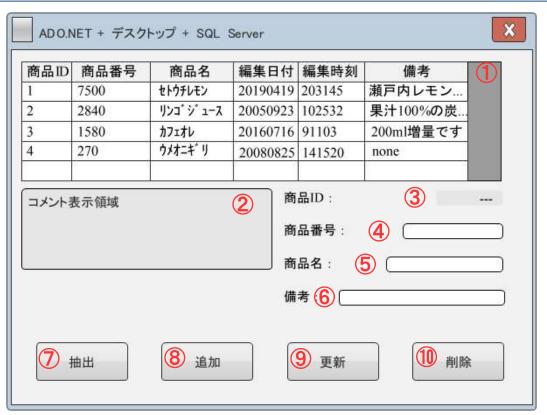
画面レイアウト	システム名	機能名	作成日	作成者	更新日	更新者
(UI設計)	商品管理	メイン画面	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前

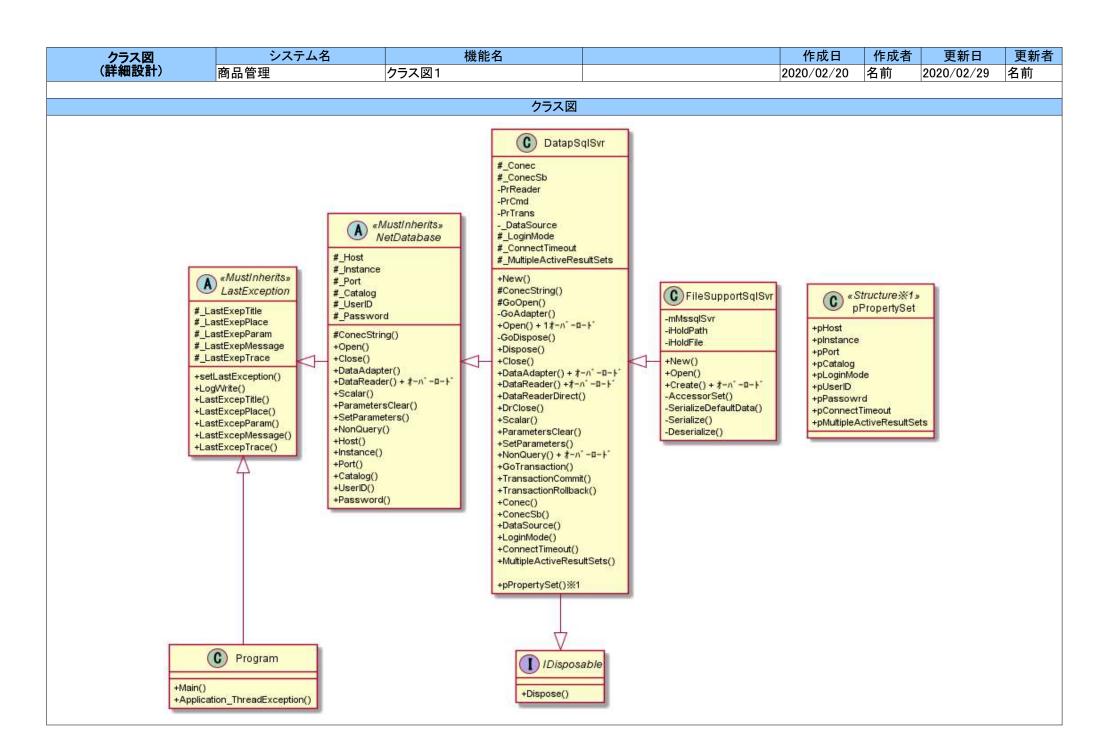
### レイアウト図



番号	<b>名称</b>	部品種類	説明
1	商品一覧	表(DataGridView)	商品の一覧が表示されます。
2	コメント表示	ラベルエリア	抽出などの作業を行った内容のコメントが表示されます。
3	商品ID		商品一覧の行選択された商品IDが表示されます。
4	商品番号	テキストボックス	追加または更新する内容の商品番号を入力します。商品一覧の行選択された商品番号が表示されます。
<b>⑤</b>	商品名	テキストボックス	追加または更新する内容の商品名を入力します。商品一覧の行選択された商品名が表示されます。
6	備考	テキストボックス	追加または更新する内容の備考を入力します。商品一覧の行選択された備考が表示されます。
7	抽出	ボタン	データベースから全件取得し商品一覧を表示します。
8	追加	ボタン	テキストボックスの内容で商品をデータベースに追加します。
9	更新	ボタン	商品一覧で行選択された商品をテキストボックスの内容でデータベースの更新を行います。
10	削除	ボタン	商品一覧で行選択された商品をデータベースから削除します。

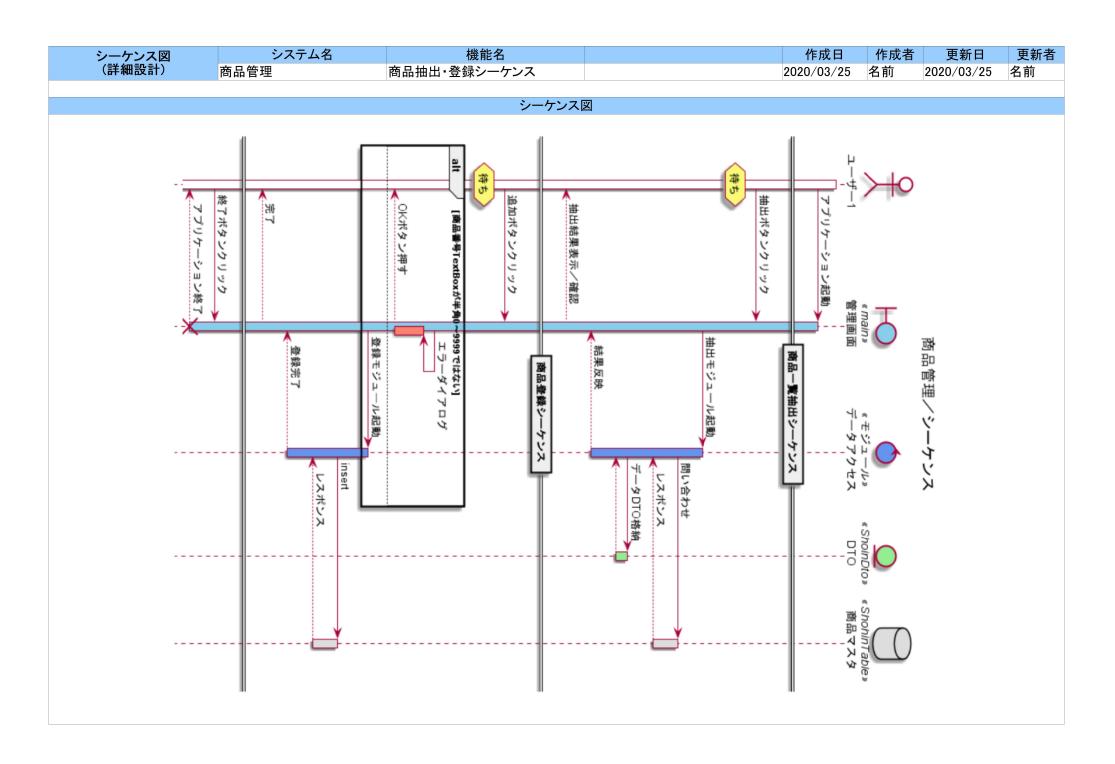
テーブル定義書	システムネ	3	論理テーブル名	物理テーブル名	作成日	作成者	更新日	更新者
ノーノルル報告	商品管理		商品データテーブル	ShohinDataDesk	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
サーバー名	インスタンス名	認証方式	データベース名					
localhost(127.0.0.1)	SQLEXPRESS	Windows認証	AdoNetSample					

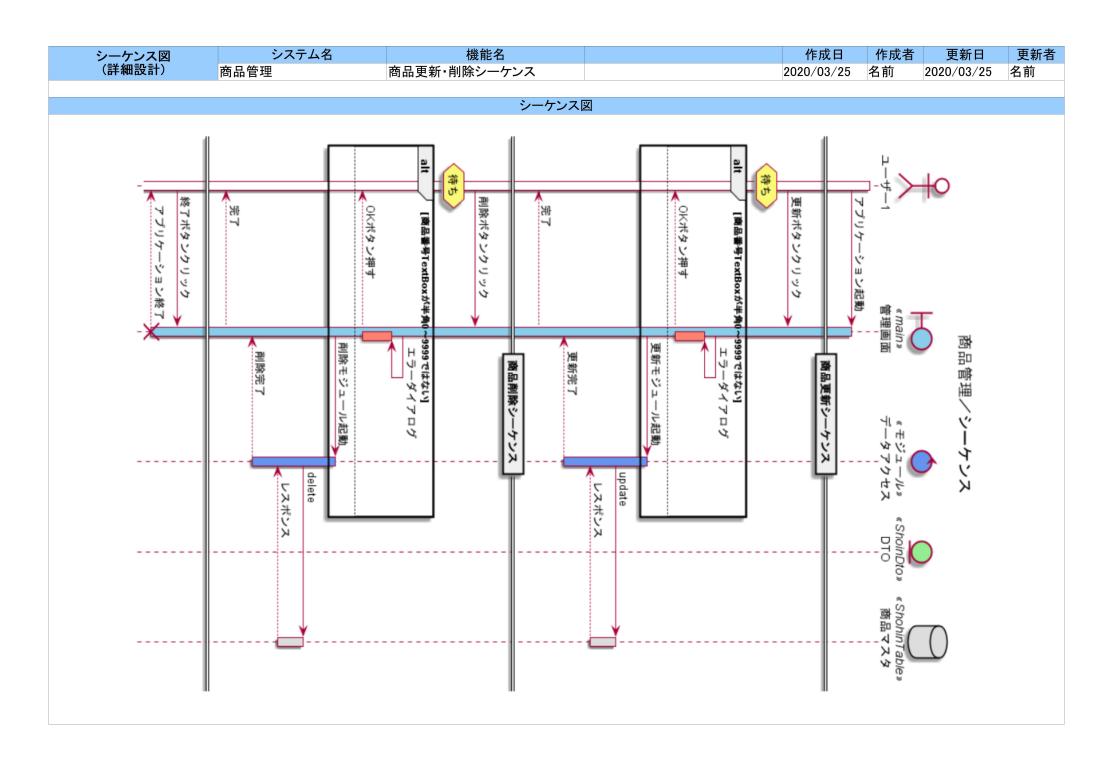
No	論理列名	物理列名	データ型	サイズ	PK 一意	NotNull	Default	FK	チェック	説明
1	自動連番	NumId	int	4バイ符	0	NotNull				自動インクリメント
2	商品番号	ShohinNum	smallint	2バイク		NotNull				商品番号
3	商品名	ShohinName	char	50						商品名
4	編集日付	EditDate	decimal	8,0		NotNull				編集日付 2019/07/12 = 20190712
5	編集時刻	EditTime	decimal	6,0		NotNull				編集時刻 15:52:30 = 155230、09:15:02 = 91502
6	備考	Note	varchar	255						備考
9	0									
11 12 13	<u> </u>									



クラス図 詳細設計)	システム名	機能名		作成日	作成者	更新日	更新
詳細設計)	商品管理	クラス図2		2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
		<u>'</u>	ラス図				
		C SqlSvrInfoMssqlSvHostMssqlSvInstance					
	(A) «Mustinherits»	MssqlSvPortMssqlSvCatalogMssqlSvLoginModeMssqlSvUserlDMssqlSvPassword	C ShohinDto Numld ShohinNum ShohinName	-sqlserver -DbOpenType			
	Config  #_ConfigFileName	MssqlSvConnectTimeout MssqlSvMars -DefaultFileName	EditDate EditTime Note	-Form1_Load() -ButtonQuery_Click() -ButtonInsert_Click() -ButtonUpdate_Click()			
	+ConfigFileName()	+New() +MssqlSvHost() +MssqlSvInstance() +MssqlSvPort()	+Numld() +ShohinNum() +ShohinName() +EditDate()	-ButtonDelete_Click() -DataGridView_CellClick() -FormDesignSetting() -TextBoxClear()			
		+MssqlSvCatalog() +MssqlSvLoginMode()	+EditTime() +Note()	-DatabaseOpen() -DataGridSetting()			

+MssqlSvMars()





クラス設計書 (詳細設計)		システム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
		商品管理	メイン画面クラス	Form1	2020/02/20	名前	2020/02/28	名前
-	l. クラス属性							
	アクセス修飾 Public	クラス種類	通常クラス					
	継承なし	·	実装(インターフェー	-ス) なし	派生	なし		

アクセス修飾	種類	説明
Private	Variable	DatapSqlSvrクラスのオブジェクト
Private	Variable	データベースへの接続で接続文字列をXml設定ファイルから読み込むかのフラグ
Private	Event	フォーム画面起動時のイベントプロシージャー
Private	Event	抽出ボタンをクリック時のイベントプロシージャー
Private	Event	追加ボタンをクリックした時のイベントプロシージャー
Private	Event	更新ボタンをクリックした時のイベントプロシージャー
Private	Event	削除ボタンをクリックした時のイベントプロシージャー
Private	Event	データグリッドビューの行が選択された時のイベントプロシージャー
Private	Procedure	フォーム上のコントロールの設定
Private	Procedure	テキストボックスの文字列をすべてクリア
Private	Procedure	データベースオープン
Private	Procedure	DataGridViewの表示設定
	Private	Private Variable Private Variable Private Event Private Private Procedure Private Procedure Private Procedure

14

21

23

クラス設計書 (詳細設計)		システム	4名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
		商品管理		エントリーポイント	Program	2020/02/28	名前	2020/02/28	名前
1. クラス属性			,						
アクセス修り	佈 Public		クラス種類	通常クラス					
継承 Last	Exception			実装(インターフェ	ース) なし	派生	なし		

No メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1 Main		Procedure	エントリーポイント
2 Application_ThreadException		Procedure	キャッチされなかった例外をトラップさせるイベントプロシージャー
3			
4			
5			

クラス設計書 (詳細設計) 商		システム名	横能名 機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	<b>更新者</b>
		商品管理	Data Transfer Objectクラス	ShohinDto	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
	1. クラス属性							
	アクセス修飾 Public	クラス種	類 通常クラス					
	継承なし		実装(インターフェー	-ス) なし	派生	なし		

### 2. クラス定義

No	メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1	_NumId	Private	Variable	ShohinDataDeskテーブルとマップするためのオブジェクト。自動連番。
2	_ShohinNum	Private	Variable	ShohinDataDeskテーブルとマップするためのオブジェクト。商品番号。
3	_ShohinName	Private	Variable	ShohinDataDeskテーブルとマップするためのオブジェクト。商品名。
4	_EditDate	Private	Variable	ShohinDataDeskテーブルとマップするためのオブジェクト。編集日付。
5	_EditTime	Private	Variable	ShohinDataDeskテーブルとマップするためのオブジェクト。編集時刻。
6	_Note	Private	Variable	ShohinDataDeskテーブルとマップするためのオブジェクト。備考。
7	NumId	Public	Property	_NumIdフィールドのゲッター、セッター
8	ShohinNum	Public	Property	_ShohinNmuフィールドのゲッター、セッター
9	ShohinName	Public	Property	_ShohinNameフィールドのゲッター、セッター
10	EditDate	Public	Property	_EditDateフィールドのゲッター、セッター
11	EditTime	Public	Property	_EditTimeフィールドのゲッター、セッター
12	Note	Public	Property	_Noteフィールドのゲッター、セッター

13

15

クラス設計書 (詳細設計)		システム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者		
		商品管理	最新の例外格納	LastException	2020/02/20	名前	2020/02/29	名前		
	1. クラス属性									
	アクセス修飾 Public Mu	stInherit クラス種類	抽象クラス							
	継承なし		実装(インターフェー	-ス) なし	派生	Program,	NetDatabase			

No メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1_LastExcepTitle	Protected Shared	Variable	最新の例外タイトルが格納される
2 _LastExcepPlace	Protected Shared	Variable	最新の例外が発生したメソッドが格納される
3_LastExcepParam	Protected Shared	Variable	最新の例外のパラメータが格納される
4_LastExcepMessage	Protected Shared	Variable	最新の例外のメッセージが格納される
5_LastExcepTrace	Protected Shared	Variable	最新の例外のスタックトレースが格納される
6 SetLastException	Public Shared	Procedure	LastExcepTitle、LastExcepPlaceプロパティなどへの例外情報を代入
7 LogWrite	Public Shared	Procedure	例外の内容をテキストログに書き込む
8 LastExcepTitle	Public Shared	Property	_LastExcepTitleフィールドのゲッター、セッター
9 LastExcepPlace	Public Shared	Property	_LastExcepPlaceフィールドのゲッター、セッター
10 LastExcepParam	Public Shared	Property	LastExcepParamフィールドのゲッター、セッター
11 LastExcepMessage	Public Shared	Property	_LastExcepMessageフィールドのゲッター、セッター
12 LastExcepTrace	Public Shared	Property	_LastExcepTraceフィールドのゲッター、セッター

14

20 21

クラス設計書		シス・	テム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
(詳細設計	<del> </del>	商品管理		データベース抽象クラス	NetDatabase	2020/02/20	名前	2020/02/28	名前
1. クラス属性	•								
アクセス修飾	Public Mus	st <b>I</b> nherit	クラス種類	抽象クラス					
継承 LastExce	ption			実装(インターフェー	-ス) なし	派生	DatapSql	Svr	
·				<u> </u>	•				

lo メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1_Host	Protected	Variable	サーバー名またはIPアドレス
2 Instance	Protected	Variable	インスタンス名
3_Port	Protected	Variable	ポート番号
4_Catalog	Protected	Variable	データベース名またはファイル名
5_UserID	Protected	Variable	ユーザーID
6_Password	Protected	Variable	パスワード
7 ConecString	Protected MustOverride	Procedure	接続文字列代入の抽象メソッド
8 Open	Public MsutOverride	Function	データベース接続抽象メソッド
9 Close	Public MsutOverride	Function	データベースクローズ抽象メソッド
10 DataAdapter	Public MsutOverride	Function	DataAdapterクラスを利用しSelect文の結果をDataTableクラスで返す抽象メソッド
11 DataReader	Public MsutOverride	Function	DataReaderクラスを利用しSelect文の結果をIEnumerable(IDictionary)で返す抽象メソッド
12 DataReader	Public MsutOverride	Function	DataReaderクラスを利用しSelect文の結果をIEnumerable(DTOクラス)で返す抽象メソッド
13 Scalar	Public MsutOverride	Function	Scalarクラスを利用しSelect Count(*)文などの件数を返す抽象メソッド
14 ParametersClear	Public MsutOverride	Procedure	SqlCommandクラスのParametersをクリアする抽象メソッド。
15 SetParameters	Public MustOverride	Procedure	SqlCommandクラスのParameters作成と値を代入する抽象メソッド。
16 NonQuery	Public MsutOverride	Function	更新系のSQL文でデータベースの更新を行う抽象メソッド。
17 Host	Public	Property	_Hostフィールドのゲッター、セッター
18 Instance	Public	Property	_Instanceフィールドのゲッター、セッター
19 Port	Public	Property	_Portフィールドのゲッター、セッター
20 Catalog	Public	Property	_Catalogフィールドのゲッター、セッター
21 UserID	Public	Property	_UserIDフィールドのゲッター、セッター
22 Password	Public	Property	_Passwordフィールドのゲッター、セッター

24 25

クラス設計書	システム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
(詳細設計)	商品管理	データ・アクセス・オブジェクト	DatapSqlSvr	2020/02/20	名前	2020/02/28	名前
1. クラス属性							
アクセス修飾 Public	クラス種類	通常クラス					

継承 LastException→NetDatabase

実装(インターフェース) IDisposable

派生 FileSupportSqlSvr

### 2. クラス定義

No メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1_Conec	Protected	Variable	クラス内で使うSqlConnectionオブジェクト
2_ConecSb	Protected	Variable	クラス内で使うSqlConnectionStringBuilderオブジェクト
3 PrReader	Private	Variable	クラス内で使うSqlDataReaderオブジェクト
4 PrCmd	Private	Variable	クラス内で使うSqlCommandオブジェクト
5 PrTrans	Private	Variable	クラス内で使うSqlTransactionオブジェクト
6_DataSource	Private	Variable	接続文字列DataSourceに代入するための変数
7_LoginMode	Protected	Variable	接続文字列IntegratedSecurityに代入。OS統合認証かSQLServer認証で接続するかの設定
8_ConnectTimeout	Protected	Variable	接続文字列ConnectTimeoutに代入する変数。接続タイムアウト値。
9_MultipleActiveResultSets	Protected	Variable	接続文字列MultipleActiveResultSetsに代入する変数。複数のSELECT文結果を返す
10 pPropertySet	Public	Structure	データベース接続のための構造体
11 New	Public	Constructor	コンストラクタ
12 ConecString	Protected Overrides	Procedure	データベース接続のための接続文字列を作成
13 GoOpen	Protected	Procedure	データベース実接続
14 GoAdapter	Private	Function	SqlDataAdapterクラスで接続しSELECT文の結果をDataTableへ代入するメソッド
15 Open	Public Overrides	Procedure	接続文字列パラメータをプロパティへ直接代入してデータベース接続するメソッド
16 Open	Public Overloads	Procedure	接続文字列パラメータを構造体引数へ代入してデータベース接続するメソッド
17 GoDispose	Private	Procedure	データベース実クローズ、オブジェクト破棄
18 Dispose	Public Implements	Procedure	データベースをクローズ。IDisposable実装メソッド
19 Close	Public Overrides	Procedure	データベースをクローズ
20 DataAdapter	Public Overrides	Function	接続文字列パラメータをプロパティへ直接代入してDataAdapterで接続するメソッド
21 DataAdapter	Public Overloads	Function	接続文字列パラメータを構造体引数へ代入してDataAdapterで接続するメソッド
22 DataReader	Public Overrides	Function	SqlCommandクラスのExecuteReaderメソッドの結果をIEnumerable(IDictionary(列名,値))で返す
23 DataReader	Public Overrides	Function	SqlCommandクラスのExecuteReaderメソッドの結果をIEnumerable(DTOクラス)で返す
24 DataReaderDirect	Public	Function	SqlCommandクラスのExecuteReaderメソッドの結果をDataReaderで返すメソッド
25 DrClose	Public	Procedure	SqlDataReaderオブジェクト(PrReader)をクローズ
26 Scalar	Public Overrides	Function	SqlCommandクラスのExecuteScalarメソッドの結果を返すメソッド。
27 ParametersClear	Public Overrides	Procedure	クラス内のPrCmd(SqlCommand)によるParametersをクリアするメソッド。
28 SetParameters	Public Overloads	Procedure	クラス内のPrCmd(SqlCommand)によるParameters作成と値を代入するメソッド。
29 NonQuery	Public Overrides	Function	クラス内のPrCmdとPrTransによる更新系のSQLを実行するメソッド。
30 NonQuery	Public Overloads	Function	外部引数からのSqlCommandとSqlTransactionによるS更新系のSQLを実行するメソッド。
31 GoTransaction	Public	Function	トランザクションを開始するメソッド。
32 TransactionCommit	Public	Procedure	外部引数からのSqlTransactionをコミットします。

o メンバ名	アクセス修飾	種類	説明	
33 TransactionRollback	Public	Procedure	外部引数からのSqlTransactionをロールバックします。	
34 Conec	Public ReadOnly	Property	_Conecのゲッター	
35 ConecSb	Public ReadOnly	Property	_ConecSbのゲッター	
36 DataSource	Public ReadOnly	Property	_DataSourceのゲッター	
37 LoginMode	Public	Property	_LoginModeのゲッター、セッター	
38 ConnectTimeout	Public	Property	_ConnectTimeoutのゲッター、セッター	
39 MultipleActiveResultSets	Public	Property	_MultipleActiveResultSetsのゲッター、セッター	
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				

	クラス設計書	システム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)	商品管理	Xmlファイル読み書きクラス	FileSupportSqlSvr	2020/02/20	名前	2019/02/28	名前
1	. クラス属性					,		
	アクセス修飾 Public	クラス種	質 通常クラス					
	継承 NetCommon→NetD	)atabase→DatapSqlSvr	実装(インターフェ-	<b>一ス)</b> なし	派生	なし		

Vo メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1 mMssqlSvr	Private	Variable	シリアライズマッピング用オブジェクト
2 iHoldPath	Private	Variable	xmlファイルがあるフォルダ階層を格納する変数
3 iHoldFile	Private	Variable	xmlファイル名を格納する変数
4 New	Public	Constructor	コンストラクタ
5 Open	Public Overloads	Function	xmlファイルの接続文字列値を読み込みデータベースへ接続するメソッド
6 Create	Public Overloads	Function	標準的な内容でxmlファイルへ書き込むメソッド
7 Create	Public Overloads	Function	標準的な内容でxmlファイルへ書き込むメソッド。Openメソッドを実行した引数で作成
8 AccessorSet	Private	Procedure	xmlファイルを読み込んだ値をデータベース接続文字列プロパティへ代入
9 SerializeDefaultData	Private	Procedure	xmlファイルが無い場合標準的な内容で書き込むためのデフォルトデータセット
10 Serialize	Private	Procedure	xmlファイルへシリアライズ化し標準的な内容で書き込むメソッド
11 Deserialize	Private	Procedure	xmlファイルを逆シリアル化し読み込むメソッド
12			
13	•	•	

	クラス設計書		シス	テム名		幾能名	クラス名		作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)		商品管理		設定ファイル基	底クラス C	onfig	20	020/02/20	名前	2020/02/20	名前
1.	1. クラス属性											
	アクセス修飾P	ublic Mu	st <b>I</b> nherit	クラス種類	種類 抽象クラス							
	継承なし				·	実装(インターフェー)	ス) なし		派生	SqlSvrInf	0	

### 2. クラス定義

N	No メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
	1_ConfigFileName F	Protected	Variable	設定ファイルのファイル名
	2 ConfigFileName F	Public F	Property	_ConfigFileNameのゲッター、セッター
	3			

	クラス設計書	システム名	機能名	クラス名	作成日  作	F成者   更新日	更新者
	<b>商</b> 品管理		xmlファイル設定値格納クラス	SqlSvrInfo	2020/02/20 名	前 2020/02/20	名前
1	. クラス属性					•	
	アクセス修飾 Public	クラス種類	通常クラス	属性	SerializableAttribu	ıte	
	継承 Config		実装(インターフェー	-ス) なし	派生なし	L	

No メンバ名	アクセス修飾	種類	説明
1_MssqlSvHost	Private	Variable	サーバー名またはIPアドレス
2 _MssqlSvInstance	Private	Variable	インスタンス名
3_MssqlSvPort	Private	Variable	ポート番号
4_MssqlSvCatalog	Private	Variable	データベース名またはファイル名
5_MssqlSvLoginMode	Private	Variable	OS認証を使用するか、SQLServer認証を使用するか
6_MssqlSvUserID	Private	Variable	ユーザーID
7_MssqlSvPassword	Private	Variable	パスワード
8_MssqlSvConnectTimeout	Private	Variable	xmlファイルアクセス。データベース接続タイムアウト(秒)
9 _MssqlSvMars	Private	Variable	MultipleActiveResultSetsを使用するか
10 DefaultFileName	Private	Const	DefaultFileName定数
11 New	Public	Constructor	コンストラクタ
12 MssqlSvHost	Public	Property	_MssqlSvHostフィールドのゲッター、セッター
13 MssqlSvInstance	Public	Property	_MssqlSvInstanceフィールドのゲッター、セッター
14 MssqlSvPort	Public	Property	_MssqlSvPortフィールドのゲッター、セッター
15 MssqlSvCatalog	Public	Property	_MssqlSvCatalogフィールドのゲッター、セッター
16 MssqlSvLoginMode	Public	Property	_MssqlSvLoginModeフィールドのゲッター、セッター
17 MssqlSvUserID	Public	Property	_MssqlSvUserIDフィールドのゲッター、セッター
18 MssqlSvPassword	Public	Property	_MssqlSvPasswordフィールドのゲッター、セッター
19 MssqlSvConnectTimeout	Public	Property	_MssqlSvConnectTimeoutフィールドのゲッター、セッター
20 MssqlSvMars	Public	Property	_MssqlSvMarsフィールドのゲッター、セッター

22

30

	定数/変数定義書 (詳細設計)		テム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)	商品管理	メイン国	面	Form1	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
No	定数/変数	名	アクセス修飾		型/オブジェクト			定数/変数衫	刀期値
	1 sqlserver		Private	FileSupportSqlSvr					
	2 DbOpenType		Private	Boolean			True	•	
;	3								
	4								
	5								
(	6								
	7								
	8								
!	9								
1	<b>—</b>								
1	<b>—</b>								
1:	2								
1	3								
1	4								
1	5								

	定数/変数定義書 (詳細設計)	シスラ	- 人名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)	商品管理	Data Tran	sfer Object	ShohinDto	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
No	定数/変数	名	アクセス修飾		型/オブジェクト			定数/変数衫	D期値
1	_NumId		Private	Integer					
2	_ShohinNum		Private	Short					
3	_ShohinName		Private	String					
4	_EditDate		Private	Decimal					
5	_EditTime		Private	Decimal					
6	_Note		Private	String					
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									

定数/変数定義書	システ	F 厶名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
(詳細設計)	商品管理	最新の例外格納		LastException	2020/02/29	名前	2020/02/29	名前
No 定数/変数	名	アクセス修飾		型/オブジェクト			定数/変数衫	刀期値
1_LastExcepTitle		Protected Shared	String					
2_LastExcepPlace		Protected Shared	String					
3_LastExcepParam		Protected Shared	String					
4_LastExcepMessage		Protected Shared	String					
5_LastExcepTrace		Protected Shared	String					
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

	定数/変数定義書 (詳細設計)	シスラ	- 人名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)	商品管理	データベ-	-ス抽象クラス	NetDatabase	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
No	定数/変数	名	アクセス修飾		型/オブジェクト			定数/変数衫	D期値 💮
1	_Host		Protected	String					
2	_Instance		Protected	String					
3	_Port		Protected	Ushort					
4	_Catalog		Protected	String					
5	_User <b>I</b> D		Protected	String					
6	_Password		Protected	String					
7			•						
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									

定数/変数定義書	システム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
(詳細設計)	商品管理	データアクセス・オブジェクト	DatapSqlSvr	2020/02/20	名前	2020/02/28	名前

No 定数/変数名	アクセス修飾	型/オブジェクト	定数/変数初期値
1			
2_Conec	Protected	System.Data.SqlClient.SqlConnection	
3_ConecSb	Protected	System.Data.SqlClient.SqlConnectionStringBuilder	
4 PrReader	Private	System.Data.SqlClient.SqlDataReader	
5 PrCmd	Private	System.Data.SqlClient.SqlCommand	
6 PrTrans	Private	System.Data.SqlClient.SqlTransaction	
7_DataSource	Private	String	
8 _LoginMode	Protected	Boolean	
9_ConnectTimeout	Protected	Integer	
10_MultipleActiveResultSets	Protected	Boolean	

列挙型/構造体定義書	システム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
(詳細設計)	商品管理	データ・アクセス・オブジェクト	DatapSqlSvr	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前

o 名称	アクセス修飾	値/型	説明
1 pPropertySet	Public Structure		構造体でのデータベース接続文字列格納用
pHost	Public	String	サーバー名
pInstance	Public	String	インスタンス名
pPort	Public	UShort	ポート番号
pCatalog	Public	String	データベース名
pLoginMode	Public	Boolean	接続認証モード
pUserID	Public	String	SQL Server認証接続を使う場合のユーザー名
pPassword	Public	String	SQL Server認証接続を使う場合のパスワード
pConnectTimeout	Public	Integer	接続タイムアウト
pMultipleActiveResultSets	Public	Boolean	1つの接続で複数のSELECT結果を返す設定

	定数/変数定義書	システ	-ム名		機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)	商品管理		xmlファイ	ル読み書き	FileSupportSqlSvr	2020/02/20	名前	2020/02/28	名前
								•		
No	定数/変数	名	アクセス	<b>修飾</b>		型/オブジェクト			定数/変数初	期値
1	mMssqlSvr		Private		SqlSvrInfo					
2	iHoldPath		Private		String					
3	iHoldFile		Private		String					
4										
5										
6										

定数/変数定義書	システ	テム名	機能名	クラス名	作成日	作成者	更新日	更新者
(詳細設計)	商品管理	xn	nlファイル設定値格納	SqlSvrInfo	2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
No 定数/変数	2名	アクセス修り	飾	型/オブジェクト			定数/変数袖	刃期値
1_MssqlSvHost		Private	String					
2_MssqlSvInstance		Private	String					
3_MssqlSvPort		Private	UShort					
4_MssqlSvCatalog		Private	String					
5_MssqlSvLoginMode		Private	Boolean					
6_MssqlSvUserID		Private	String					
7_MssqlSvPassword		Private	String					
8_MssqlSvConnectTimeo	ut	Private	Integer					
9_MssqlSvMars		Private	Boolean					
10 DefaultFileName		Private	String			MsS	qlServer	
11								
12								
13								
14								
15								

	定数/変数定義書	システ	- ム名	機能名	クラス名	1	作成日	作成者	更新日	更新者
	(詳細設計)	商品管理	商品管理 設定ファイ		Config		2020/02/20	名前	2020/02/20	名前
No	定数/変数	名	アクセス修飾	<b>饰</b>	型/オブジェク	7ト			定数/変数初	期値
1	_ConfigFileName		Protected	String						
2										
3										
4										
Ę										